

指導事例 1

1 主題名 責任ある行動

2 資料名 わたしの決意

3 ねらい 自律の精神を重んじ、自主的に考え、誠実に実行してその結果に責任を持つ。

(1-3) 自主・自律、誠実、責任

4 主題について

(1) 価値について

どのような行為であっても、そのことを自分で考え、自分の意志で決定したものであるとの自覚に至れば、人間はそれに対して責任を持つようになり、生涯において何かをなすときも、それを誠実に実行するようになる。したがって、人間としての誇りを持って生きていくために、周囲の意見を深く考えずに付和雷同したり、責任を他人に転嫁したりするのではなく、自ら考え、判断・実行し、自己の行為の結果に責任を持つとする自律的な態度を形成していく必要がある。

(2) 生徒の実態

中学校の時期は、自我に芽生え、自主的に行動することができるようになる。しかし、一方では自由をはき違えて奔放な生活を送ったり、周囲の思惑を気にして他人の言動に左右されてしまったりすることも少なくない。また、自分自身に関わる行為が自分や他人にどのような結果をもたらすかということ进行深入に考えられない面も見られる。このような生徒たちに、自由と放縦とを誤解することなく、自分や社会に対して誠実に生きることの大切さを自覚させ、責任を持った行動をとろうとする態度を養うことは意義深いものである。

(3) 資料について

本資料は、平成11年に国分市立A中学校の選択教科社会の活動として行われた「上野原遺跡のガイド」を素材にした話である。主人公は、真剣に取り組むことなくガイドの日を迎えた。当然うまくガイドはできず、投げやりな行動をとる。しかし、そんな主人公に最後まで温かかったおばあさんたちの態度によって、自分の考えの甘さに気付く、新たな決意を実行することによってガイドをやりとげる。

主人公の心情の移り変わりや葛藤への共感を通して、自分の行為に責任を持ち誠実に実行することの大切さを考えさせるのに適した資料である。

5 板書例

<p>よく考える 誠実に行動する 結果についても考える</p>	<p>責任ある行動</p> <ul style="list-style-type: none"> おばあさんありがとう 気付かせてくれた感謝の気持ち 自信をもってガイドをできたことの喜び 	<p>人間の誇り、強さ</p> <ul style="list-style-type: none"> 失敗は繰り返さない おばあさんのためにもがんばろう 見学に来てくれる人に楽しんでもらおう 	<p>私の決意</p> <ul style="list-style-type: none"> 寝つけないわたし 自分がかくやしい 情けない <p>お礼の百二十円 寝つけないわたし 自分がかくやしい 情けない</p> <p>気付き</p>	<p>P3の さし絵</p>	<p>各自で考える ・適当にやればいい</p> <p>自由のはき違い</p> <p>予想していなかった質問 ・冷や汗 ・難しい遺構をとばそう ・これで早く終われる ・おばあさんたちに申し訳ない</p> <p>弱さ</p>	<p>P1の 写真</p> <p>「わたしの決意」</p>
---	---	---	--	--------------------	--	-----------------------------------

6 展開例

過程	主な学習活動（・生徒の意識）	指導上の留意点
導 入	<p>1 ガイド活動をしている人が、日頃の活動の中で苦勞していることや心掛けていることを聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大変なんだな。 ・ そんなことまで気を遣っているんだ。 	<p>○ ガイド活動を行っている方の話を事前に記録しておき、テープ等で生徒に聴かせることによってガイド活動の大変さに気付かせる。</p>
展 開	<p>2 資料「わたしの決意」を読んで、主人公の心情の移り変わりについて話し合う。</p> <p>(1) ガイドの方法や内容を自分たちにまかされたとき、わたしはどのような気持ちだったか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適当にやればいいんだ。 ・ 何をやってもいいんだ。 <p>(2) ガイドを早く終わらせることを選んだわたしは、どんな気持ちでその後のガイドをしていたのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これで早く終わることができる。 ・ おばあさんたちに申し訳ない。 <p>(3) なかなか寝つけなかったわたしは、どんなことを考えていたのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いいかげんだった自分が悔しい。 ・ おばあさんは本当はどんな気持ちだったのだろう。 <p>(4) 「わたしの決意」とは、どんなことだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ この前のような失敗は繰り返さない。 ・ おばあさんのためにしっかりしたガイドをしよう。 ・ 見学に来てくれた人に楽しんでもらえるようなガイドをしよう。 <p>(5) 「おばあさん。ありがとう」とつぶやいたわたしは、どんな気持ちだったのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の無責任さを教えてくれたことに対する感謝の気持ち ・ 自分が自信をもってガイドをできていることへの喜びの気持ち <p>3 自分や友達の責任ある行動や無責任な行動を見つめ、足りなかった点について考える。</p>	<p>○ 場面ごとに主人公の心情に共感させるとともに、自分だったらどういう気持ちだったかを考えさせ主題に迫れるようにする。</p> <p>○ ガイドの方法や内容を各自に任されたことの意味をはき違えている主人公の気持ちに気付かせる。</p> <p>○ 人間の強さ、弱さに着目しながら、この場面の主人公の心情を自分自身に照らし合わせて考えさせ、価値の類型化を図る。</p> <p>○ 自分の無責任さに気付き、悩み苦しんでいる主人公の心情に共感させる。</p> <p>○ 主人公の決意を明らかにすることによって、自分の行動に責任をもって取り組もうとしている主人公の姿を通して人間としての誇りや誠実な生き方に気付かせる。</p> <p>○ 道徳ノートに、自分の考えを記入させ、意図的に指名する。</p> <p>○ 自分の弱さに気付き、責任ある行動を終えた後の主人公のすがすがしい感情に共感させる。</p> <p>○ これまでの自分や学級の取り組みを振り返らせ、集団生活の向上・役割と責任にかかわる生き方について考えさせる。</p>
終 末	<p>4 教師の説話を聞く。</p>	<p>○ 教師自身の経験を紹介し、意欲を高める。</p>